(1時間:45分)

	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , 	(-	
授 業 科 目	必須/選択の別	学年	標準時間数
11510 HTML演習	必須	2	30
11525 Linuxをさわる	"	2	60
13360 データベース応用	JJ	2	30
14360 企画と提案	"	2	30
99990 卒業研究	"	2	240
小計			390
98114 総合情報処理 1 - 2 (レベル2)	必須選択 ※1	2	60
98115 総合情報処理 1 - 2 (レベル3)	IJ	2	60
98116 総合情報処理1-2 (レベル4)	IJ	2	60
99102 自主課題研究 1 — 2	JJ	2	60
98121 総合情報処理 2 (レベル 2)	JJ	2	150
98122 総合情報処理 2 (レベル 3)	JJ	2	150
98123 総合情報処理 2 (レベル 4)	JJ	2	150
99103 自主課題研究 2	IJ	2	150
11640 オブジェクト指向設計	必須選択A ※2	2	60
11632 AIの活用と開発手法	JJ	2	30
11700 Webアプリケーション開発	JJ	2	90
11750 Webアプリケーション開発総合演習	"	2	120
13630 フロント開発技術	JJ	2	30
13760 SEA/J基礎	II.	2	60
11630 Webアプリケーション構築演習	必須選択B ※2	2	90
13520 仮想化とクラウド	JJ	2	30
13891 サーバ構築演習 (Basic)	"	2	60
13892 サーバ構築演習 (Advanced)	"	2	90
13900 Docker入門	"	2	90
13920 ネットワーク構築演習	"	2	30
小計			600
必須科目	÷		990
		J	

- ※1 必須選択は、各太枠内から1科目選択する。
- ※2 必須選択A、Bは、A群またはB群のすべての科目を選択する。

月			HCS共通行事			外部資格試験	ITシステム科 2年
	1	火	前期授業開始				就職対策2 [コース共通]
			HIU入学式(新入生)			*例年実施される月または実施予定日で	HTML演習 [コース共通]
			入学式(新入生)			記入してあります。	ー データベース応用 [コース共通]
			オリエンテーション・防犯講話(新入生)			出力してはかよう。	/ / / / / / / / / / / / / / / / / / /
4							
		_	授業開始・オリエンテーション(新入生)				— · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
			健康診断(4/24まで)			Ide for the error LL Che det * NewA	オブジェクト指向設計 [SE・プログラマコース]
	22		G-DREAMS	20	月	情報処理技術者試験	Webアプリケーション構築1 [SE・プログラマコース]
			ボウリング大会				SEA/J基礎 [SE・プログラマコース]
	7	水	新入生保護者会 5/16 まで				Webアプリケーション構築演習 [サーバエンジニアコース]
							ネットワーク構築演習 [サーバエンジニアコース]
5							サーバ構築演習(Basic) [サーバエンジニアコース]
5							
			ボウリング大会				
前	1.0		運動会				
	10	, ,	大工 おり ム	0		基本情報技術者試験 科目A免除修了試験	
6				- 8		医学用预X测有 的歌 科目A先陈修] 武鞅	
U	1.5	, , , , ,	±4.4±				
	17	火	献血			It to we man have	【選択科目2】
期				_		情報活用試験	総合情報処理2(レベル2~4)
							自主課題研究2
				13	日	マルチメディア検定	
7							
'							【資格試験】
				27	日	基本情報技術者試験 科目A免除修了試験	・ITパスポート試験
	26	+	夏休み 8/19まで				
							- 基本情報技術者試験
8							
	0.0	,l.	寛 けっ、明 戸 極 楽 明 仏		1		·情報活用試験(1級)
	20	八八	夏休み明け授業開始				-
_	-		₩ FEI 8/4		1		-
			学園祭				4
9	25	木	TGS2025 9/28まで				4
						情報システム試験	
	1	水	後期授業開始(専門学校コース)				卒業研究 [コース共通]
				12	日	情報処理技術者試験	AIの活用と開発手法 [SE・プログラマコース]
0							フロント開発技術 [SE・プログラマコース]
							Webアプリケーション開発総合演習 [SE・プログラマコース]
							サーバ構築演習(Advanced) [サーバエンジニアコース]
1	10) 日	映画鑑賞 11/12まで				Docker入門「サーバエンジニアコース」
1	10	, /1	- ツハドコメ亜 貝 - 11/10 か く				Property d 1 [)
-	25	全	保護者会(次年度卒業学年) 11/29まで	30		マルチメディア検定	
\dashv	40	立立		30	Н	<u>、/ r ノ / / / イ / 1天人</u>	1 ほれやり1 総合情報処理2(レベル2~4)
後				7		基本情報技術者試験 科目A免除修了試験	自主課題研究2
.2					П	医平用钢纹侧有 码票 件日A兄际修 J 試験	日 土味処別 先4
	_		Fill the state of the state of			It to we trie have	4
	24	水	冬休み 1/12まで		1	情報活用試験	【資格試験】
							- ITパスポート試験
1 期			冬休み明け授業開始				
	21	水	就職健康診断(1/23まで)	25	日	基本情報技術者試験 科目A免除修了試験	- 情報セキュリティマネジメント試験
							・基本情報技術者試験
							·応用情報技術者試験(基本情報技術者試験取得者)
2	20	(全)	卒業学年授業終了				1
_	20	- 11/2	1 // 1 1 // // 1				
	95	, A	進級学年授業終了			情報システム試験	1
\dashv				-	1		┨
			卒業式	-	1		-
3	18	水	HIU学位記授与式	-	1		4
	1	1			1		

	科 目 名			時間数	(90分)	
	HTML演習		講義	演 習 15	実 習	合 計 15
科目概要	インターネットを通じて日常的に利用し、様々な利用者がいることを想定し、使いやする。その後、作成を通じて理解する。	しい	Web ページ	とはどうレ	いうものか	を考察す
学習到達目標	HTML, CSS, JavaScript の基本的な機能を理成できる。作成の際には専用エディタを使用できる。			Web ∼°−∶	ジ制作を行	
講義計画	回 内容	回		内	容	
	導入 1 ・環境構築 ・科目の目的	11	_			
	2 HTMLの仕組み	12	ポートフォ	ナリオを作	≦ ろう	
	3 画像の表示	13				
	I	14	7 7 7			
	5 文章構造とレイアウト 6	15	まとめ			
	$\frac{6}{7}$ CSS					
	8 テーブル					
	9 フォーム					
使 用 教 材	書籍名		\$ LL/N=773A		版 社	
	主教材 世界一わかりやすい HTML&CSS コ ィングとサイト制作の教科書[改] 版]			:在		
実習環境	副教材 エディタ (Visual Studio Code)					
大日垛児	-/ 12 (visual Studio Code)					
目 標 資 格	資格名			実 施	団体	
成績評価方法	・課題提出(100%)		<評価を		00~90 点 89~80 点 79~70 点 69~60 点 59 点以下	: 優 : 良 : 可

		科目名				時	間数	(90 년	子)				
		Linuxをさわる		講	義	演	習	実	習	合	計		
		D I II d A E C NA		15	;			持つ講師が、幅広い知る。 しを経験する。 内容 &WebSite 構築 Proxy 構築 1					
科 目 植学習到達	既 要	・PC 内に仮想マシンを立て、LinuxOS をイ・Linux の概要/CUI の操作を体験する。・Web サーバを構築する。・Google 等を使って、ほしい情報を収集すなお、本科目は IT 企業でシステム開発識と経験を活かして授業を行う。・OS インストールが出来る。・CUI によ・path の概念を理解できる。・Permiss・vi エディタを操作できる。・アプリケ・Google 等からほしい情報を選別できる。	トる。 にかな	かわる実	ミ務経						八知		
講義言	計 画	回 内容	回				内	容					
使用。	数 材	1 科目の目的/Linux 歴史 2 環境構築(VM 構築/OS インストール) 4 ディレクトリ概念 5 User/Group/SuperUser (root) 6 File 操作/inode 7 絶対 path/相対 path 8 Path 復習/vi エディタ 9 vi エディタ練習 (conf 編集) 10 Permission 11 Permission 復習 12 シェル概念/ShellScript 13 ShellScript/標準入出力/パイプ 14 パッケージ(apt/yum) 15 FireWall (firewalld/ufw) 書籍 名 主教材 イラストでそこそこわかる Linu マンド入力からネットワークのんのきまで		実習 2 ・Ngir 実習 3 ・Squi 実習 4 ・Bind ・Squi	nx/Reid/Fo	eversoware NS 構 toria	seProdProx 無無 無無 和 1	oxy 構	築				
実 習 項	景境	Ubuntu22.04											
		VirtualBox											
	資格	Tera Term 資格名				生	: 拡	Ħ.,	休				
口(标)	16	貝 俗 名				·····································	一儿	<u>и</u>	/ /				
成績評価	方法	・成果物評価(50%) ・科目試験(50%)		<割	平価基	と 準 ン	8 7	89~8 79~7 89~6	0 点 0 点 点 点 点 点 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	: 優良 可	ſ		

付日备亏: 5-2080.		_				
	科 目 名			時間数	(90分)	
	データベーフド田		講義	演習	実 習	合 計
	データベース応用		5	10		15
科 目 概 要	リレーショナル・データベースの基本概	紀念を	 理解すると	ともに、S	QL を使用	したデー
	タベースの基本的な操作方法を身につける					
学習到達目標	リレーショナル・データベースの基本概	念に	ついて説明っ	でき、SELE	CT 文を使	用した表
	の行と列のデータ取得、ソートしたデータ					
	│ うになる。また、データ操作言語 (DML) 文 │ る。	の実行	ケによるデー	ータの更新	が行える	ようにな
	<i>√</i> 3°					
講義計画	回 内容	口		内	容	
	1 イントロダクション	10	副問合せ			
	環境構築	~				
	2 検索の基本	11 12	集合演算	 子		
	~	12)	•		
	3					
	4 行の制限とソート	13 ∼	データの追	^{退加} 、 史新、	削除	
	5	14				
	6 集約関数	15	筆記試験			
	~					
	8 結合					
	9					
使 用 教 材	書籍名 主教材 SQL 第2版 ゼロからはじめる	= <i>h</i>	大型分子	出片	反 社	
	土教材 SQL 第2版 ヒロからはしめる。 ベース操作	, — 9	利你仁			
	21411					
	副教材					
実習環境	エディタ (Visual Studio Code)					
天 白 界 児	データベース (postgreSQL)					
目標資格	資格名			実 施	団 体	
成績評価方法	・筆記試験 (100%)		<評価	<u></u>	00~90 点	 : 秀
	— HOR 1900 (100 /0/		~ н г гриц 2		89~80 点	
					79~70点	
					69~60 点	
				ţ	59 点以下	: 个り

	科 目 名	時間数(90分)
	A	講義演習実習合計
	企画と提案	5 10 15
科 目 概 要	提案書作成という課題を通して、決められたラレゼンテーション」を行うことで、企画や提案を を習得する。	
学習到達目標	してまとめ、訴求力のあるプレゼンテーションにとができる。	
講義計画	回 内容 回	内 容
	1 アイディア出し	
	2 デザイン演習	
	3	
	4	
	5	
	7 アプリコンセプトの決定	
	8 提案書作成	
	9	
	10 プレゼン準備	
	11	
	12	
	13 提案(プレゼンテーション)	
	14	
	15 まとめ	
使 用 教 材	書籍名	出版社
	主教材 初心者からちゃんとしたプロになる Figma 基礎入門	MdN Corporation
	副教材	
→ 7151	n:	
実 習 環 境	Figma	
	Google Workspace	
目標資格	資格名	実施団体
	2 17 5	75 70 11 11
成績評価方法	・課題提出(100%)	<評価基準> 100~80 点: 秀
	MVG1/EH (100/0/	89~80 点: 優
		79~70 点: 良
		69~60 点: 可
		59 点以下: 不可

科目番号:A-5017						
	科 目 名			時間数(90分)	
	卒業研究		講義	演習	実 習	合 計
	午来如九			120		120
科 目 概 要	実施テーマは新年度初頭に各講師から					
	│ つ選択する。各テーマを選択した学生は │ の指導のもとで研究活動を行う。	ま、字科	で待られた!	専門知識を	が活用し、	指導講師
学習到達目標	各学科の専門分野で習得した知識を懸しる	反估 〕 て	押報力 :	痔痂灶 豁	神性 協	働性 計
于自为建口你	画性、継続性などの能力を総合的に発揮					
	して、計画立案、実行能力、目標達成能	も力も合	わせて身に	付ける。		
講義計画	回 内容	□		内	容	
	1 ガイダンス		ļ			
	2-4 研究サブテーマ検討・選定					
	5-9 卒業研究環境構築 10-30 卒業研究開発					
	10-30 卒業研究開発 31-36 卒業研究レビュー1					
	37-66 卒業研究開発					
	67-72 卒業研究レビュー2					
	73-99 卒業研究開発					
	100-109 卒業研究発表の資料作成と推敲					
	110-120 個別研究の完成と発表					
	44					
使 用 教 材	書籍名			出版	社	
	主教材 各指導講師に委ねる 副教材					
	m14,771					
다 기기 구 <u> 대</u> (각:						
実 習 環 境						
目標資格	資格 名			実 施	団 体	
	各ゼミで目標設定された資格					
	例: MOS、LPIC 等					
成績評価方法	・課題提出 (75%)		<評価基	準> 100		秀
	・プレゼン (25%)				~80点:	
					~70 点: ~60 点:	
					点以下:	-

	. A 20c	科目名			時	間数	(90 <u>년</u>	})		
		総合情報処理 1-2 (レベル 2)		講義	演	習	実	習	合	計
				30						30
学習到主	概 要	総合情報処理 1-1 レベル 2 の継続科目で、 識・技能」が一定以上の水準であることを記 政法人情報処理推進機構が提供するレベル 2 スに準拠した知識を習得する。 レベル 2:「基本情報技術者試験(レベル 報技術者試験の取得レベルの知識を身に付け	忍定し 2:「基 2)」 シ	ている国家 本情報技術	家試験 術者試	取得 験(身を目 (レベ	標に ル 2)	、独 」シ	立行ラバ
講義	計 画	回 内容	口			内	容			
		1-2 サービスマネジメント/システム監査								
		3 システム戦略/システム企画								
		4-6 経営戦略マネジメント/技術戦略マネ								
		ジメント/ビジネスインダストリ								
		7-12 企業活動/法務 13-15 模試 3								
		13-13 模試 3								
		19-22 弱点補強 言語系								
		23-26 弱点補強 設計系								
		27-30 国家試験								
<i>t</i>	+v1. 1.1.1									
使用	教 材	書籍名 主教材各コースで選定された対策テキス	<u> </u>		<u>Н</u>	1 F2	反 社			
		副教材								
実 習	環境									
目 標	資 格	資格名					団 1		1-44-	
		基本情報技術者試験情報セキュリティマネジメント試験		IPA 独立 IPA 独立						
成績評化	 西方法	・科目試験(100%)		<評価を	表準 <i>></i>	8 7 6	0~9 9~80 9~70 9~60 9 点以	0 点 : 0 点 : 0 点 :	優良可	ſ

					科目名				時	間数	(90 <i>f</i>	子)		
				炒 八 桂 却	J ИП Т		講	義	演	習	実	習	合	計
				総合情報	8処理 1−2(レベル 3)		3	0					3	30
科学	習 到	概達目	要	「知識 立行政 シラバ レベ	青報処理 1-1 レベル 3 の継続科目で、 ・技能」が一定以上の水準であること 法人情報処理推進機構が提供するレベスに準拠した知識を習得する。 ル 3:「応用情報技術者試験(レベル:	を認 ル 3)」	忍定し 3:「M シラ	でい	る国籍報技	家試 表術者) 試験	よを目 (レイ	標に ベル:	、独 3)」
				情報技術	術者試験の取得レベルの知識を身に付	ける	る。							
講	義	計	画	回	内 容 回	ij				内	容			
				1-6	AM対策		ļ							
				7-13	PM対策		ļ							
				14-16	模擬試験 1		ļ							
				17-20 21-23	弱点補強 1 模擬試験 2		ļ							
				21-23	弱点補強 2		ļ							
使	用	教	材	主教材副教材	書籍名 各コースで選定された対策テキス]	`				出 片	坂 社			
実	習	環	境											
目	標	資	格	応用情	資格名 跟技術者試験		IPA	独立:			団 少理推		·構	
成	績 評	価力	万法	• 科目	試験(100%)		<	評価 ៛	表準 ²	8 7	00~9 39~8 79~7 69~6 59 点月	0 点: 0 点: 0 点:	: 優良: 可	ſ

科日金	.,		3011		科 目 名				時	間数	(90 <i>f</i>	})		
							講	義	演	習	実	習	合	計
				総合情報	段処理 1−2(レベル 4)			0	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,					50
科	目	概	要	総合	情報処理 1−1 レベル 4 の継網	売科目で 情			<u> </u> リテュ	ィス〜	ミシャ	リス		
41	—	149/4	Ø.		なる試験で情報セキュリティ									
					試験である情報処理安全確保									
					が提供するレベル 4:「情報処 知識を習得する。	上埋安全僱保	支援:	七試懸	剣(レ	ベル	4)]	シフ	バス(こ準
学習	到	 達 目	標		小職で自行する。 ル 4 : 「情報処理安全確保支援	受士試験(レ	ベル	4) -	シラノ	バスに	こ従い	体系	的に	学習
					報処理安全確保支援士試験の									
講講	義	計	画	回	 内 容	回				内	容			
				1	AM対策									
				2-4	模擬試験 2									
				5-10	模擬試験 2 解説									
				11	AM対策									
				12-14	模擬試験 3									
				15-20	模擬試験3解説 弱点対策									
				21-27 28-30	- 羽点刈泉 国家試験									
				20-30	<u> </u>									
							-							
							ļ							
	<u></u> 用	教	材							出月	扳 社	-		
/	13	37	L-1	主教材		デキスト			<u>'</u>	<u> </u>				
				副教材										
							ļ							
実	習	環	境				<u> </u>							
7	Ħ	水	70											
目 材	標	資	格		資格名						団 /			
				情報処	理安全確保支援士試験		IPA	独立	法人	青報外	0理推	進機	構	
							 							
成績	評	価力	法	科目	試験(100%)		<	評価を	長準 〉	> 10	00~9	0 点	: 秀	
											89~8			
											79~7			
											59~6 59 点J			ſ
							<u> </u>			į	10 12/1	<u>クー</u>	1,4	J

科目番号: A-20551

	科 目 名			時間数	(90分)	
	自主課題研究 1−2		講義	演習	実 習	合 計
				30		30
科 目 概 要	自主課題研究 1-1 の継続科目で、各自設定する。学習した内容を総合的に活用し、社会でとに設定し、創作(学習)活動をする。 ① 過去に習得したゲーム開発技術を応用る作品の制作を目指す。 ② 高度種等の国家試験取得をテーマに設構が提供する目標資格シラバスにもとる。	会人と し、自 定した	: して実践的 分のスキ/ : 場合は、2	的に活用可 ルをアピー 独立行政法	「能なテー・ルすること人情報処	マを個人 とができ 理推進機
学習到達目標	所属学科によって選択するものは異なる ① クリエイタ系の就職活動で必須となる 品を1作品完成させるとともに付随す ② 国家試験取得をテーマに設定した場合 るシラバスに準拠した知識を身に付け	作品 る作品 は、独 る。	品紹介資料	を完成させ 人情報処理	tる。 U推進機構	
講義計画	回 内容	回		内	容	
	1-30 自主創作(学習)活動					
			ļ			
使 用 教 材	書籍名			出版	支 社	
	主教材 各自必要となるテキストを用意					
	副教材					
実 習 環 境						
目 標 資 格	資格名			実 施	団体	
成績評価方法	・課題提出(100%)		<評価を	8 7 6	00~90点 9~80点: 9~70点: 9~60点:	優 良 可

					科 目 名				時	間数	(90 5	子)				
				総合情	報処理 2 (レベル 2)		講	義	演	習	実	習	合	計		
				心口 1月:	+K /C-/- 4 (V - 1/V 4)		7	'5		_			,	75		
科	目	概	要		産業省が、情報処理技術者としての											
					している国家試験取得を目標に、独									レベ		
				ル2:	基本情報技術者試験 (レベル2)」	シラバ	スに	準拠	したタ	汨識を	2習得	する。				
学	習到	達 月	標	レベ	ル 2 : 「基本情報技術者試験(レベ	ル2)	シラ	バスし	こ従し	ハ体3	る的に	学習	<u>L.</u>	基本		
,					術者試験の取得レベルの知識を身に					112		, 1	• •			
講	義	計	画	口		口				内	容					
叶	我	рΙ	IЩ	1-5	ガイダンス、基礎理論	57-58	11	- F	スマネ			シス・	テム臣	上古		
				6-15	アルゴリズムとプログラミング	59		ステム						<u> </u>		
				16-20		60-61		略マン								
				21-22	システム構成要素	62-66		** 業活動								
				23-26	ソフトウェア/ハードウェア	67-68		試3								
				27	ヒューマンインタフェース/マルチ メディア	69-72	弱	点補引								
				28-29	模試 1	73-75	国	家試願	 矣							
				30	弱点補強 1											
				31-35	データベース											
				36-44												
				45-49												
				50-51	1940											
				52	弱点補強 2											
				53-54	ソフトウェア開発管理技術											
/ - - -	ш	+/.	-11-	55-56	プロジェクトマネジメント					ılı U	II +	ſ				
使	用	教	材	→ */ ++	<u>書籍名</u> 各コースで選定された対策テキ	っし				出月	扳 社	Ľ.				
				土软的	付っ一人 (選定された対象) イン	^ r										
				副教材												
実	習	環	境													
П	抽	 資	格						4	+ 1/-	H	/*				
目	標	頁	伦	其木桂			TDA	沙山			団 		捷			
					報!XM有 略級 キュリティマネジメント試験						の理判					
				10 70 -				724 -72	1227	ID TK/	C-1711		1111			
-4-	∕生 ≕	/ar: -1-	· >/-	. A) 🗗	科於 (1000/)			≑क्त / चा न	甘※	_ 1	00 - 0	ν Ι	. =			
万义 ;	績 評	価力	一	・科目	試験(100%)		<	評価を	古年 /		00~9 89~8					
											59~~6 79 ~ 7					
											69 ~ 6					
											59 点					

					科目	名					時	間数	(90 년	})		
				松△桂	起加押の	(レベル3)			講	義	演	習	実	習	合	計
				祁江门目:	和处理 2	(\(\nu \cdot \) \(\nu \cdot \)			7.	5					7	'5
科	目	概	要			、情報処理技術										
						国家試験取得を										レベ
学	習到	法 F				及技術者試験 () 下用情報技術者										
子	白刔	建口	1 1示			の取得レベルの				\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	C/IEV	1447	211)(C	一十百	U,)	心川
講	義	計	画	回		内 容		回				内	容			
				1	ガイダン	ス	68	3-70	模擬	試験 3						
				2-4		ータ科学基礎		1-72	·	補強 3						
				5-7		ータアーキテクチー	ヤ 73	3-75	国家	試験						
				8-10	基本ソフ											
				11-15	通信ネッ											
				16-20	データベ											
				21-25	ソフトウ											
				26-30	システム											
				31-35	マネジメ AM対策	<u> </u>										
				36-44 45-53	AM対策 PM対策											
				54-56	模擬試験	1										
				57-60	弱点補強											
				61-63	模擬試験											
				64-67	弱点補強											
使	用	教	材		3 4 7 1 1 1 1 1 3 S-1		L				ļ	出 片	反 社	-		
				主教材	各コー	-スで選定され7	た対策テキス	<u>۲</u>								
				副教材												
	777	trrrt	l alan													
実	習	環	境													
目	標	 資	格			資格名					事	描	団	休		
Н	尔	貝	111	広用情:	報技術者				TPA	独立:			 U理推		構	
				7.0.7.13.113	11/12/11/11	p 1000			1111	J24	127 (1	13 11/2/		- 1/2		
成	績 評	価力	法	・科目	試験(10	0%)			< F	評価基	ま準>		00~9			
													89~8			
													$79 \sim 76$			
													i9 点』			Ť
]					i			į	13 WY	タ ド・	· / `!	J

					科目名			時間数	(90分)		
				松入桂	報処理 2(レベル 4)		講義	演 習	実 習	合	計
				がい ロー月:	和文語 2(レ・ハレモ)		75			7	5
科	目	概	要		セキュリティスペシャリスト試						
					な知識・技能(スキルレベル 4)						
					得を目標に、独立行政法人情報タ 支援士試験(レベル 4)」シラバ					報处:	埋女
学:	習到	達 目	標		ル4:「情報処理安全確保支援士					的に	学習
,					報処理安全確保支援士試験の取行						, 11
÷#:	共	÷1			+ · · · · ·			+	rist		
講	義	計	画	回	ガイダンス	<u></u> □	###Z≥4#A;		容		
				1 2-3	 	52-54 55-60	模擬試験:				
				4	リスクマネジメント	61-72	弱点対策	J 月午17亿			
				5-12	主な侵入・攻撃方法と対策	73-75	国家試験				
				13-15	ネットワークセキュリティ						
				16-18	電子メール、Web アプリケーション						
				19-26	認証技術						
				27-30	情報セキュリティマネジメント						
				31	AM対策						
				32-34	模擬試験 1						
				35-40	模擬試験1解説						
				41	AM対策						
				42-44	模擬試験 2						
				45-50	模擬試験 2 解説						
		tat		51	AM対策						
使	用	教	材		書籍名	la == 1		出	版社		
					各コースで選定された対策テ	キスト					
				副教材							
実	習	環	境		- 1		1				
目	標	資	格		資格 名				団体		
				情報処	理安全確保支援士試験		IPA 独立	法人情報	処理推進機	構	
成	績 評	価ナ	7 法	科目	試験(100%)		<評価	基準> 1	00~90 点	: 秀	
,,,,,	N H1	Jan		11 11	(20070)		- н г при		89~80 点		
									79~70 点		
									69~60 点		
									59 点以下	: 不可	ſ

科目番号: A-20591

	科 目 名	時間数(90分)
	自主課題研究 2	講義演習実習合計
		75 75
科目概要	学習した内容を総合的に活用し、社会人としてに設定し、創作(学習)活動をする。 ① 過去に習得したゲーム開発技術を応用し、自る作品の制作を目指す。 ② 高度種等の国家試験取得をテーマに設定した構が提供する目標資格シラバスにもとづいてる。	日分のスキルをアピールすることができ に場合は、独立行政法人情報処理推進機
学習到達目標	所属学科によって選択するものは異なる。 ① クリエイタ系の就職活動で必須となる作品品を1作品完成させるとともに付随する作品② 国家試験取得をテーマに設定した場合は、独るシラバスに準拠した知識を身に付ける。	品紹介資料を完成させる。 独立行政法人情報処理推進機構が提供す
講義計画	回内容回	内容
	1 ガイダンス 2-3 学習テーマ設定	
	4-75 自主創作(学習)活動	
使 用 教 材	書籍名	出版社
	主教材 各自必要となるテキストを用意 副教材	
	m3x71	
実 習 環 境		
	1/50° -1-62 - 62	# # FI #
目標資格	資格名	実施団体
成績評価方法	・課題提出 1 (50%) ・課題提出 2 (50%)	<評価基準> 100~90 点: 秀 89~80 点: 優 79~70 点: 良 69~60 点: 可 59 点以下:不可

	科 目 名			時間数	(90分)		
	オブジェクト指向設計		講義	演習	実 習	合	計
			10	20			30
科目概要	プログラムで実現したいこと(正解)に 方を学び、オブジェクト指向の本質的な理 前半では、カプセル化、継承、多態性に に手を動かしたり、考えたりすることで、 成する力を身につける。 後半では、顧客の要求から要件定義を作 講義と演習問題を通してシステム設計に必	里解を フォー オブ : 「成す	目指す。 -カスし、! ジェクト指「 る手順や仕	単元ごとの 句でゼロカ 様を決定 [・])演習課題	では、ブラム	実際を作
学習到達目標	・オブジェクト指向のメリットを理解し、 多態性の機能を用いたプログラムを作成で ・オブジェクト指向によるシステム設計 を、UMLを使って具現化できる技術を身	できる。 の手順	。 「や手法を習				
講義計画	回 内容	回		内	容		
	1 環境構築 2 Java 復習	21	オブジェク	卜指向開発	の概要		
	3 インスタンスとクラス	22	ユースケー	ス図			
	5 コンストラクタと静的メンバ	23	クラス図				
	7 ~ カプセル化 9	24	オブジェクト図				
	10 11 継承	25	シーケンス	ス図			
	12 高度な継承 13	26	コミュニケー	ーション図			
	14 多態性 15 多態性	27	その他のし	JMLの図	について	1	
	16 例外処理 17	28	その他のし	JMLの図	について	2	
	18 コレクションクラス 19 コレクションクラス	29	ここまでの	まとめ			
/+ III +/_ ++	20 課題提出	30	筆記試験	111 11	L 71		
使 用 教 材	書籍名 主教材 スッキリわかる Java 入門 第 4	饭	インプレ		反 社		
→ 7151 +mm 1-1-	副教材						
実 習 環 境	エディタ (Visual Studio Code)						
目標資格	資格名			実 施	団 体		
成績評価方法	・課題提出(50%) ・筆記試験(50%)		<評価3		00~90 点 89~80 点 79~70 点 69~60 点 59 点以下	: 優 : 可	

科日番号:	N 31131					F	寺間数	(90分)	
			11 6 6		講		習		合 計
			AI の活用と開発手法		9	~ 1/	3	3	15
科目	概要	ΑI	(人工知能) の「しくみ」「活用法」「利	点・ケ	_	ついて	-	_	
		して	CAI 関連システムの開発に必要な知識を	学習	する。				
学習到遺	を日 煙	ΔΤ (の基礎知識と現状を理解し、将来に向け	た最近	畜か AT	の提家	レシン	ステム構筑	への応用
于 日 A A	上 口 1示		と身につける。	/CAX	画,4 HI	V) JE X		() 四冊未	100//0/11
講義	計画	1	内容 AIの歴史	回 1.0			内	容	
		1		16					
				17					
		3	AI のビジネス活用	18					
		4 5	AI にできること	19 20					
		6	機械学習	21					
		7	ニューラルネットワーク	22					
		8	ディープラーニング(深層学習)	23					
		9	AI の実例(顔検出)	24					
		10	AI の実例(物体検出)	25					
		11	AI の実例(まとめ)	26					
		12	AI の実装手段	27					
		13	AI の発達と影響を受ける産業	28					
		14	AI の将来	29					
		15	科目試験	30					
使用	教材		書籍名				出,	饭 社	
			数材 AI の活用と開発手法(学習ノート) 数材 実習用配布教材		SCC				
		田13	大日/IJ日L/III-4大//I						
実習ま	環境	Vir	 tualBox + Linux 仮想マシン						
天白	水 児	V T T	rualbox + Linux 放送 4 シン						
目標	<u></u> 資 格		資格名				+ +	団 体	
	頁 俗	IT /	<u>賃 俗 名</u> パスポート試験		IPA 独				
		基本	管報技術者試験		IPA 独	立法人	情報	の理推進機	人構
b 21: 1: 1	- L :					<u></u>			
成績評価	力 法	• 乖	4目試験		<評	価基準		00~90 点 89~80 点	
								79~70 点	: 良
								69~60 点 59 点以下	
					1			の点外下	. 11.11

Pacing Pacin	ターショ 幅広い知
Web アプリケーション開発	45 学習する。 J ケーショ 幅広い知
科 目 概 要 Web アプリケーションの仕組みや作成方法、データベースとの連携方法を含析VC モデルやデザインパターンを活用したプログラム構成で簡単なWeb アプリンを構築する。なお、本科目は IT 企業でシステム開発にかかわる実務経験を持つ講師が、識と経験を活かして授業を行う。 学習到達目標 Web アプリケーションを構築できる。また、JDBC を使ったデータベースアグログラムを実装できる。 講義 計 画 回 内容 1 ・講義 2 1. Web アプリケーションとは 2. 最終課題の提示 33 ・ログイン 1. 認証・認可 2. 入力チェック 3・環境構築 エディタ 3・Web アプリケーションの仕組み 1. リクエスト/レスポンス 9 2. Spring の仕組み DI・Thymeleaf 3. Maven 10・講義 44 リケーションの作成・課題提出 1. 触れなかった機能の紹介 2. 科目のまとめ 2. 科目のまとめ 2. 科目のまとめ 2. 科目のまとめ	 学習する。 ケーショ 幅広い知
MVC モデルやデザインパターンを活用したプログラム構成で簡単な Web アプリンを構築する。なお、本科目は IT 企業でシステム開発にかかわる実務経験を持つ講師が、識と経験を活かして授業を行う。 Web アプリケーションを構築できる。また、JDBC を使ったデータベースアクログラムを実装できる。 Paragraphia	ターショ 幅広い知
	幅広い知
## 2	
講義計画 回 内容 回 内容 回 内容 1 ・講義 1. Web アプリケーションとは 2. 最終課題の提示 ・環境構築 エディタ 3 ・Web アプリケーションの仕組み 1. リクエスト/レスポンス 9	
学習到達目標 Web アプリケーションを構築できる。また、JDBC を使ったデータベースアクログラムを実装できる。 講義 計画 回 内容 1・講義 1. Web アプリケーションとは 2. 最終課題の提示 ・環境構築 エディタ 3 ・Web アプリケーションの仕組み 1. リクエスト/レスポンス 9 2. Spring の仕組み DI・Thymeleaf 3. Maven 10 ・講義 WebAPI アクセス 23 ・WebAPI 1. HTTP Request 34 ・Web アプリケーションの作成 ・課題提出 ・課題提出 ・課題提出 ・課題提出 ・課題提出 ・課題提出 ・課題提出 ・講義 1. 触れなかった機能の紹介 2. 科目のまとめ ・ 3. 株式 2. 科目のまとめ ・ 3. 株式 3. 株式 4. 株式 4	・ セスのブ
講義 計 画 回 内容 1 ・講義 2 ・講義 2 ・課境構築 2 ・環境構築 エディタ ・環境構築 エディタ 3 ・Web アプリケーションの仕組み 1・リクエスト/レスポンス 9 2・Spring の仕組み DI・Thymeleaf 3・機をbAPI アクセス 2・機をbAPI 1・HTTP Request 34 ・Web アプリケーション作成 提示されたテーマを元に リケーションの作成 ・課題提出 ・課題提出 ・講義 1・触れなかった機能の紹介 2・科目のまとめ	
講義 計画 回 内容 1 ・講義 30 ・講義 2 1. Web アプリケーションとは ~ セキュリティ 2. 最終課題の提示 ・ログイン 1. 認証・認可 2. 入力チェック 2. 入力チェック 3 ・Web アプリケーションの仕組み ~ 4 ・Web アプリケーション作成 5 提示されたテーマを元に 9 2. Spring の仕組み 44 01・Thymeleaf ・課題提出 3. Maven 45 10 講義 2 ・WebAPI 1. HTTP Request 2. 科目のまとめ	
1 ・講義 30 ・講義 2 1. Web アプリケーションとは セキュリティ 2. 最終課題の提示 ・ログイン ・環境構築 1. 認証・認可 エディタ 34 ・Web アプリケーション作成 3 ・Web アプリケーションの仕組み 〜 1. リクエスト/レスポンス 〜 2. Spring の仕組み 44 リケーションの作成 DI・Thymeleaf ・課題提出 3. Maven 45 ・講義 WebAPI アクセス 1. 触れなかった機能の紹介 23 ・WebAPI 1. HTTP Request	
2 1. Web アプリケーションとは 2. 最終課題の提示 ・環境構築 エディタ 3 ・ログイン 1. 認証・認可 2. 入力チェック 2. 入力チェック 3 ・Web アプリケーションの仕組み ~ 1. リクエスト/レスポンス 9 2. Spring の仕組み DI・Thymeleaf 3. Maven 10 ・講義 ~ WebAPI アクセス 23 ・WebAPI 1. HTTP Request 34 ・Web アプリケーション作成 セデュリティ ・ログイン 1. 認証・認可 2. 入力チェック ・ Web アプリケーション作成 ・提示されたテーマを元に リケーションの作成 ・課題提出 ・講義 1. 触れなかった機能の紹介 2. 科目のまとめ	
2. 最終課題の提示 33 ・ログイン ・環境構築 エディタ 1. 認証・認可 2. 入力チェック 3 ・Web アプリケーションの仕組み ~ 1. リクエスト/レスポンス 34 ・Web アプリケーション作成 提示されたテーマを元に リケーションの作成 ・課題提出 9 2. Spring の仕組み DI・Thymeleaf 3. Maven 44 リケーションの作成 ・課題提出 10 ・講義 ~ WebAPI アクセス 23 ・WebAPI 1. HTTP Request 45 ・講義 1. 触れなかった機能の紹介 2. 科目のまとめ	
・環境構築 エディタ 1. 認証・認可 2. 入力チェック 3 ・Web アプリケーションの仕組み へ 1. リクエスト/レスポンス 9 2. Spring の仕組み DI・Thymeleaf 3. Maven 44 リケーションの作成 ・課題提出 10 ・講義 WebAPI アクセス ・WebAPI 1. HTTP Request 45 ・講義 ・課題のまとめ 2. 科目のまとめ	
A	
3	
~ 1. リクエスト/レスポンス ~ 提示されたテーマを元に リケーションの作成 リケーションの作成 ・課題提出 9 1. Hymeleaf 3. Maven 44 リケーションの作成 ・課題提出 10 ・講義	
9 2. Spring の仕組み DI・Thymeleaf 3. Maven 44 リケーションの作成・課題提出 ・課題提出 ・講義 45 ・講義 1. 触れなかった機能の紹介 23 ・WebAPI 1. HTTP Request 2. 科目のまとめ	
DI・Thymeleaf ・課題提出 3. Maven ・講義 10 ・講義 ・講義 ~ WebAPI アクセス 1. 触れなかった機能の紹介 23 ・WebAPI 2. 科目のまとめ 1. HTTP Request	. レにチブ
3. Maven 10 ・講義 WebAPI アクセス 23 ・WebAPI 1. HTTP Request 1. Math なかった機能の紹介 2. 科目のまとめ	
10 ・講義	
~ WebAPI アクセス 1. 触れなかった機能の紹介 23 ・WebAPI 2. 科目のまとめ 1. HTTP Request 2. 科目のまとめ	
23 ・WebAPI 2. 科目のまとめ 1. HTTP Request	•
2. JSON	
i š	
24 ・講義	
~ 1. スコープ	
29 2. MVC モデル	
3. DB アクセス	
• DB 1. Beans	
2. JDBC / SQL	
使 用 教 材	
やさしくわかる Web アプリ開発	
実 習 環 境 エディタ (Visual Studio Code)	
Java フレームワーク (Spring Boot)	
目標 資格 <u>資格 名</u> 実施団体	
成績評価方法 ・課題提出 (100%) <評価基準> 100~90点	
89~80 点	、: 1愛
79~70 点 69~60 点	
59 点以下	: 良

和 T T T T T T T T T T T T T T T T T T T	科 目 名	時間数(90分)
We	b アプリケーション開発総合演習	講義演習実習合計
		60 60
科目概要	本科目の実施前に学習した技術(HTML、Javal ど)を駆使して、Web アプリケーションを構築す 機能を限定したプロトタイプアプリをハンズ ム開発の現場でも使う開発手法や実装方法につ ムでソース共有をしながら実施する。 なお、本科目は IT 企業でシステム開発にかた 識と経験を活かして授業を行う。	する。 オン形式で作成する中で、実際のシステ いて学ぶ。開発作業は、3~4 人のチー いわる実務経験を持つ講師が、幅広い知
学習到達目標	・普段利用する Web アプリケーションを意識し・チーム開発のメリットを理解し、協力して We	
講義計画	回 内容 回	内 容
	1. 演習内容の説明 20 2. 開発環境構築 ~ ・アプリ データベース	チーム開発1週目
	フロントエンド技術の理解 32 ※前提科目の復習を含む 32 プレゼンテーション層 ~ 1. HTML / CSS / Bootstrap 43 2. JavaScript	チーム開発 2 週目
	バックエンド技術の理解 ※前提科目の復習を含む 6 アプリケーション層 44 ~ 1. Spring Boot 基礎 ~ 15 2. Spring Security データベース層 SQL	チーム開発3週目
	16 アプリケーション開発手法・アジャイル型開発 56 ~ 59	納品 ・リファクタリング
	17 ~ サーム開発手法 ・ソース共有 60	まとめ
使 用 教 材	書籍名 主教材 改訂新版 Spring Framework 超入門 やさしくわかる Web アプリ開発	技術評論社
実 習 環 境	エディタ (Visual Studio Code, Eclipse) Java フレームワーク (Spring Boot) バージョン管理 (GitHub)	
目標資格	資 格 名	実施団体
成績評価方法	・課題提出(100%)	<評価基準> 100~90点: 秀 89~80点: 優 79~70点: 良 69~60点: 可 59点以下:不可

イトロ 田 グ ・N 01221			•			
	科 目 名			時間数	(90分)	
	フロント開発技術		講義	演 習 15	実 習	合 計 15
科 目 概 要	Web アプリケーションを開発する上で必要といる。 実習課題を通して基本文法から動的な Web			L ript につ		
学習到達目標	Web アプリケーションの構築や開発を望る てより良い解決方法を提案できる開発手法 JavaScript と Bootstrap を活用して、身 術を身に付ける。	を身り	こ付ける。	•		
講義計画	回 内容	回		内	容	
	1 イントロダクション(環境構築など)					
	2 アウトプットの基本					
	3 ~ Bootstrap 入門 4					
	5 〜 JavaScript の文法と基本的な機能 6					
	7 ~ インプットとデータの加工 8					
	9 ~ 動的な Web ページの作成 12					
	13 外部データを活用したアプリケーシ					
/+ m +/. 4.4	15 成果物提出		1		I ⊢ 41	
使用教材	書籍名 主教材 確かな力が身につく JavaScript 入門 副教材	「超」	SBクリコ		版 社	
実 習 環 境	エディタ (Visual Studio Code)					
目標資格	資格名			実 施	団体	
					-	
成績評価方法	・課題提出(100%)		<評価		00~90 点 89~80 点 79~70 点 69~60 点	: 優 : 良 : 可

					科 目 名				時	間数	(90 <i>5</i>	子)		
					SEA/J基礎		講	義	演	習	実	習	合	計
					Jake		30)					3	0
科学習		概	要	して な わった	限セキュリティ全般の知識について、 習得する。 お、本科目は IT 企業でネットワーク た実務経験を持つ講師が、幅広い知 E A / J 基礎(C S B M)資格を取得	フとセコ 識と経	キュリラ 験を活	ティ! かし	こか <i>だ</i> て授	かわる 業を [®]	らシス 行う。	テム	開発し	こ携
, 1	<i>-</i>	T H	.1217		知識を習得する	,, 0, 1	T/C ()		, — ,				<u> </u>	6 0
講	義	計	画	回	内 容	回				内	容			
				1 '	青報セキュリティマネジメント	16 17	マルウ	ェア						
					物理的セキュリティ 人的セキュリティ	18 19	暗号技	:術					••••••	
				5	ネットワークのアクセスコントロール	20 21	電子署	· ·名						
				7	ネットワークセキュリティ	22 23	公開鍵	基盤	(PKI)					
				9		24 25	法令•	企画						
				12	認証 	26 27	資格試	· 歸分	等					
					アクセスコントロール ソフトウェアの脆弱性	28 29	東山下	NUXXI.	<i>></i> C					
/		±1.	I. I.	15	中間試験	30	最終試	験			ь т	1		
使月	用	教	材	主教	書 籍 名 対 情報セキュリティ技術認定 基礎	コース	SE	A/.		出月	坂 社	<u>. </u>		
				副教		・キスト	SE	A/,	J					
					SEA/J情報セキュリティ技術認定テ 基礎編問題集 B	キスト	SE	A/,	J					
実	習	環	境											
目析	<u></u> 慓	<u></u> 資	格						生	2 施	可 ·	体		
H 1		只	П	基本位	日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	3 M)	IPA 🤇	独立	J 法人' 法人'	情報 情報	心理推 心理推 心理推	推機 推機	構	
成績	評(西方	法	•科	目試験(100%)		₹	平価差		?	00~9 89~8 79~7 69~6 59 点	0 点 0 点 0 点	: 優良:	

				科 目 名			時間数	(90分)			
		1	Woh ~	アプリケーション構築演習		講義	演習	実 習	合	計	
			web,	・ ノッツ・ マコマ 情染(典日		5	40			45	
科 目 <u>学習到</u>	機	要標標	タな度。識さ	トーバサイドプログラミングの基本では ドースとの連携方法を学習する。MVC モ Veb アプリケーションを構築する。積み そこまでの技術で課題作成を行う。 はお、本科目は IT 企業でシステム開発 上経験を活かして授業を行う。 トーブレットと JSP で Web アプリケー マベースアクセスのプログラムを実装す	デルン メ上げ にかっ ション	や DAO パター型の最終課かわる実務線 / を構築でき	ーンのプロ 題を提示 経験を持つ	コグラム し、各単 つ講師が	構成で 元の完 、幅広	簡単了都い知	
講義	計	画	口	内容	口		内	容			
			1 2	環境構築①							
			3	Web のしくみ(+HTML 表示)	18 ~	Wab アプリ	作成①				
			4 5		21	иев / / У	リ作成①				
			6	MVC モデル							
			$7 \sim$	Servlet	22	環境構築②)(DR 福倍	4)			
			9	Serviet	22	水光件来	-/ (DD <i>5</i> 來5元				
			10 \sim	JavaBeans (Servlet+Bean)	23 ~	DB-Access					
			12	Javabeans (Servier-Dean)	25	DD Access					
			13 14	JSP	26 ~	Web アプリ	作成 ② (D	IR 参昭至	5)		
				301	35	1100 / / /	11 /-/ (D				
			15 \sim	JSP(JSP+Servlet+Bean)	36 ∼	Web アプリ	作成(3)(D	B 更新系	5)		
			17		45						
使用	教	材	主義	<u>書籍名</u> 数材 配布プリント			出)	饭 社			
			副才								
実 習	環	境	Ecl Tom Ora								
目標	資	格		資格 名			実 施	団体			
成績評価方法 ・課題提出(100%) <評価基準> 100~90点: 秀 89~80点: 優 79~70点: 良 69~60点: 可 59点以下: 不可					£						

科目番号: J-21861

	科 目 名			時間数	女(90分)	
	仮想化とクラウド		講義	演習	実 習	合 計
	及心にことととい		15			15
科目概要	クラウドとは何なのか、クラウドの意味 を覚える。クラウドの基盤となる仮想化技				ウドに関す	る用語
学習到達目標	クラウドとは何なのかを説明でき、仮想 で、クラウドに関する講話があった場合、					説明会等
講義計画	回 内容	回		内	容	
	1 序論/業界トレンドの変遷					
	2 クラウドってなんだ/サービス形態					
	3 オンプレミス-クラウドを再定義					
	4 各社のクラウドサービス					
	5 クラウド今後の展望					
	6 中間試験-クラウドについて					
	7 仮想化 8 ベアメタル/ハイパーバイザ					
	8 ベンスタル/ ハイハーハイリ 9 x86 仮想化					
	9 XOO 収念化 10 KVM/QEMU/仮想化アプライアンス					
	11 DOCKER1-コンテナによる仮想化?					
	12 DOCKER2-実例					
	13 SDN/Openstack					
	14 まとめ/試験対策					
	15 最終評価試験					
使 用 教 材	書籍名	i		出	版社	
	主教材 イラスト図解式 この一冊で全部 るクラウドの基本[第2版]	いわか	SBクリコ	ニイティス	Ť	
	副教材					
実 習 環 境						
目標資格	<u> </u>			実 施	団 体	
目標資格	真 俗 石			一 天 ル		
成績評価方法	・科目試験(100%)		<評価		00~90 点 89~80 点 79~70 点 69~60 点 59 点以下	: 優 : 良 : 可

				科目名		時間数(90分)							
				サーバ構築演習(Basic)		講義	演習	実 習	3 台	信 右			
				リー/ 情楽(a (Dasic)			30			30			
科	目	概	要	Workstation 端末に対する Ubuntu のイン ンストール/セッティングして行く。 インターネット上の資料を頼りに、Tryと			•						
27.		ada an	Land	書に纏める。 なお、本科目は IT 企業でシステム開発に 識と経験を活かして授業を行う。	こ携は	わった実務線	経験を持つ)講師が	、幅点	広い知			
学	習 到	達目	標	CUI に慣れる。一連のコマンド操作に慣れる。vi エディターの操作に慣れる。									
講	義	計	画	サーバ機能のインストール手順を構築内容	出来	:る。	内	容					
叶	我	П	İE	1 Linux とは		課題 2	L 1	<u>1</u>					
				・Unixって何?		• nginx O	Install						
				・リーナスさんって誰?	19	・コンパィ		_					
				・サーバって何?		・パッケー		App					
				2 Ubuntu インストール	20	Curl/w 予備/答え							
				~	20	課題3	<u> П 42 С</u>						
				3	0.1	・DB サー	バを立てる	5 (Postg	reSQL	_)			
				4 · sudo : SuperUser/一般 User	21 ~	・インター	ーネットで	調べる					
				~ ・パーミッションのおさらい	27								
				5 ・network 設定(netplan) ・yum パッケージとは	٥.								
				6 · SSH 接続		課題 4	5.1.						
				・ディレクトリの構成・手順書とは	28 ~	•nginx+	Apache 連	携					
				・Apache をインストールしてみる ・インターネットで調べる	30								
				10 シェルってなんだ?(bash/script)		※可能では	ったば Tom	catServ	er 構	築			
				11 コマンドあれこれ		/•(JIII	,,, o (o. 1 om		01 111	<i>></i> C			
				12 課題 1									
				~ ・静的 Contents を表示する (Apache)									
				15 予備/答え合わせ									
使	用	教	材	書籍名			出用	饭 社					
				主教材 新しいLinuxの教科書		SB Creat	ive						
				副教材 イラストでそこそこわかる Linux	<u> </u>	翔泳社							
	যুদ্	тш	127:	L:(II 410, 0.41 TC)									
実	習	環	境	Linux (Ubuntu18. 04LTS)									
目	標	資	格	資格名			実 施	団体					
	€± =π	/TT -) 	÷π Βπ.ΗΒ Ι.Ι. (1000/)		∠ ≑ ਹੋ /ਜਾਂ -	比海、	00 00	.E	<u></u> ∓·			
灰:	績 評	価方	法	・課題提出(100%) ⇒構築手順書での評価		<評価。 		00~90, 89~80, 79~70, 69~60, 59 点以 ⁻	点:	憂 良 可			

科 目 名									時間数 (90 分)											
				₩-	ーノヾホ	構築演習(Advan	iced)					講	義	演	習	実	習	合	計
																15				:5
科	III.	概	要	「サーバ構築演習(Basic)」の知識をベースに、u ubuntu 両 OS に対する違いを理解する。 また、直接機能をセッティングせず、Docker ベ						ベーン	ベースでの機能配置を学習する。									
	習 到		標		Docl	tOS(RHEL) kerベース kerImage	くでの の作品	機能 技が出	配置が	ぶできる	ように			「を操 	:作で 	きる	ようし	こなる	, ,	
講	義	計	画	回	ш			容	121		日		1	•		内		,		
				1 2		\出そう。 ntu インス			ii		16 ~		• Web	App	のデ	ブロィ	イメン	/		
				\sim		muカンノ 手順書」		10			20									
				3							21		• Doc	ker	環境	作成				
											\sim 23									
				4	Cent	tOSと、ど	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	?				-	• DB-	Serv	er 椲	\$築(d	lockei			
				\sim	• ne	et apply					24 \sim									
				5	• ap	pt(パッケー	ージ)				30									
				6	• U	buntu Ver	rUP				31]	DB ア	クセ	スを	含むり	 WebAp	p の	開発	
				~	$\rightarrow 1$	0. 04⇒20.	04=	22.04	1		\sim		&デ	プロィ	ſ			_		
				9							45									
				10	予備							<u> </u>								
				11	• W	ebApp 実行		を作る	る											
						ginx														
				15		pache2 omcat														
使	用	教	材				書	籍名	Ż							出	饭~	Ł		
				主教	树	さわって						5	日稻	E BP	マーク	ケティ	ィング			
				副教	女材	新しい Li				のコンラ	ノ 博弁	ž.	SB (Creat	ive					
				ш, т	~	701 0 1 2		- 10(11)												
実	習	環	境			<u> </u>														
Ħ	1 ==	<u></u> 資	格				次	タ カ	7						4	+ 1/-	T.	休		
目	標	頁	伦				資	格名							ラ	ミ 施	寸	体		
成為	績 評	価力	法	• 誤		出 (100%							<	評価	基準				: 秀	
						₹機デモで ‡築手順書											89~8 79~7		: 優 · 白	
					→悄	宋于順書	ごりつ言	计加											: 艮 : 可	
																			· : 不可	

科目名							時間数(90分)										
Docker 入門						講	義	演	習	実	習	合	計				
										4	15			4	5		
科	科 目 概 要 コンテナ技術についての知識習得を目標とする を学習する。								。そして、Docker ベースでの機能配置								
学	習到	達目	標	・ubuntu(Debian 系 OS)上での docker(compose)環境を構築できるようになる。 ・Docker ベースでの機能配置ができるようになる。 ・Docker composeでの compose.yaml 作成が出来るようになる。													
講	義	計	画	回		内 容	回				内	容					
				1 2 ~ 3	• S	√テナ技術/仮想化との違い erver 構築(VirtualBox) buntu インストール	16 ~ 18 19 ~	・Doc ・bri ・コン	ker / dge/ ノテラ	ネッ host h連携	トワー /none						
				4 ~ 6	・De ・使	ocker ってなに? ockerInstall !ってみよう(docker run)	20 21 ~ 25	・実 ・Web	図 1 (a 図 2 (r App を	apack nginx 構築	ne/to x 連携 版 dep		連携)				
				7 ~ 10		ocker 基本操作 ンテナ image ダウンロード ンテナ作成 ンテナ起動 ンテナ終了 ンテナ削除(含:image)		・Doce ・Ins ・yam 実習(・実習・	tall il の Dock 暑1(a	書き er C apach	方 ompos ne/to	mcat	連携)				
				11 ~ 15	• = (• B	ンテナの改造 ロンテナの改造 docker exec) usyBox ginxのconf改造	45	・実	图 3 (5	Squid	建烧 d 構築 j 連携	Ē)					
使	用	教	材			書籍名		出版社 日経 BP マーケティング									
				主参	y材 y材	さわって学ぶクラウドインフラ docker 基礎からのコン 新しい Linux の教科書	テナ構築 		Se BP Creat		ケティ	ィング 					
実	習	環	境		ntu 2	Box 22.04 LTS compose Ver2以降)											
目	標	資	格	資格名 実施団体													
成績評価方法 ・課題提出 (100%) ⇒デモでの評価(100%)								<	評価	基準 之	?	00~9 89~8 79~7 69~6 59 点J	0 点 0 点 0 点	: 優良 可	Ţ		

行百笛·J 21.		 科 目 名	時間数 (90 分)									
				講義	演習	実 習	合 計					
		ネットワーク構築演習			15		15					
	要	知識と具体的な手法を習得する。 なお、本科目は IT 企業でセキュリティ 識と経験を活かして授業を行う。	にかっ	ルータの設定といった演習を通して必要な かかわる実務経験を持つ講師が、幅広い知								
学習到達目		ネットワークエンジニアに必要なネット 術を身につける		・ク構築技術			の設定技					
講義計	画	回 内容	回		内							
	1 2 3 4 5	- 2/1/2011/2/6	10	アクセスコ	ントロール	/リスト1						
			11	アクセスコ	ントロール	ソスト2						
			12	アクセスコ	ントロール	/リスト3						
		5 シリアルインタフェース接続 2 スタティックルートの設定	1.9	OSPF を利用	11 た ウ 、、1							
		6 クロスケーブルとコンソールケーブル	. 13	0317 を利井	」したホット	· 9 — 9						
		7 デフォルトゲートウェイ	14	復習(評価	課題対策)							
	8	ルーティングプロトコル (RIP) 8 スイッチ										
		9 スイッチ (セキュリティ強化)	15	評価課題作	 成							
使 用 教 7	材	書籍名			出月	饭 社						
	 	主教材 配布資料 副教材										
実 習 環	境	Windows マシンとネットワークシミュレー	-タソ	フト								
目標資	格	<u>資格名</u>			実 施	団 体						
成績評価方	法	・課題提出(100%)		<評価	? •	00~90 点 89~80 点 79~70 点 69~60 点 59 点以下	: 優 : 良 : 可					